

コンポスターの購入費用を町で補助しています。

補助制度に関する情報や申請方法については、町ホームページ（QRコード）をご覧ください。

お問い合わせ先：上士幌町役場 町民課生活環境担当（TEL：2-4294）



コンポスターをつかって



生ごみを減らせる！

環境にやさしい！

たい肥ができる！

たい肥をつくらう！

補助金に関するQ&A ?



Q. 補助金の“補助率”について教えてください。



A. コンポスターの商品価格（税込み）の**5分の4**を補助します。

Q. 登録販売店以外で購入したコンポスターは補助の対象になりますか？



A. **対象外**となります。
補助申請をして交付決定通知が出た後に、登録販売店で購入してください。登録販売店は町ホームページに掲載しています。

Q. 補助の申請をする前に商品を購入した場合、補助の対象になりますか？



A. **対象外**となります。
商品を購入する前に必ず補助の申請をしてください。

Q. 電動生ごみ処理機とコンポスターの両方を購入したいのですが、いずれかの一方しか補助の対象とならないのですか？



A. 電動生ごみ処理機、コンポスターそれぞれ1世帯につき1台までを補助します。
ただし、同居世帯は1世帯とみなしますので、ほかの世帯員の方が2台目以降を購入した場合、補助の対象にはなりません。

Q. コンポスターってなあに？

A. **土の上に設置**し、生ごみを土に含まれる微生物によって処理する容器のことで、生ごみは容器内で**発酵・分解**され、“**たい肥**”になります！



◎コンポスターに入れてもよいもの
生ごみ（野菜くず・果物の皮・ごはん・パン・肉、魚などの食べ残し）
落ち葉や雑草などの庭ごみ、土

☆発酵、分解を助けるもの
発酵促進剤（ホームセンターなどで購入できます）
米ぬか（インターネット通販などで購入できます）



土がない時や冬期間などに発酵を助けます！

△うまく分解、発酵されないもの

卵の殻、塩分を多く含むもの（漬物など）、動物や魚の骨（小骨程度は可）、貝類、ぬか床、枝木など

×**入れてはいけないもの**

腐った生ごみ、ラップ、アルミ箔、割りばし、果物の種など

中に入れたものを腐らせたり、発酵、分解を妨げるものです。



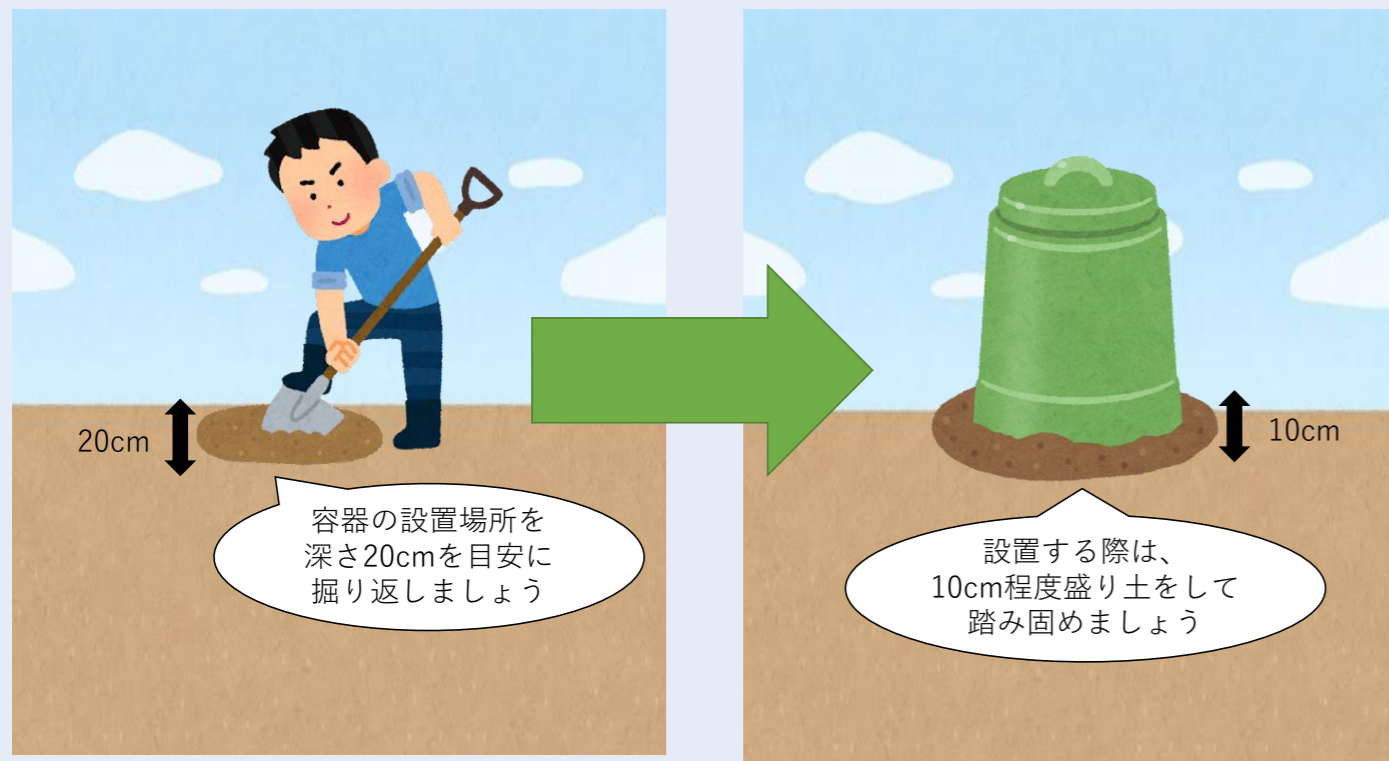
コンポスターのつかいかた

工程

1

コンポスターを**設置**する

- ・コンポスターの設置場所を掘り返します。
※目安は**深さ20cm程度**です。
- ・コンポスターを設置します。
風で飛ばないように**10cm程度**、周りに盛り土して踏み固めます。



ポイント：“日当たりの良い”ところに設置しよう！

- ・容器内の**温度が高ければ高いほど分解が良く進む**ほか、虫などの発生を防ぐことにもつながります。

<注意！>

農薬や殺虫剤の使用は、コンポスター内の有用な微生物や虫を殺してしまいます！
使わないようにしましょう。

工程

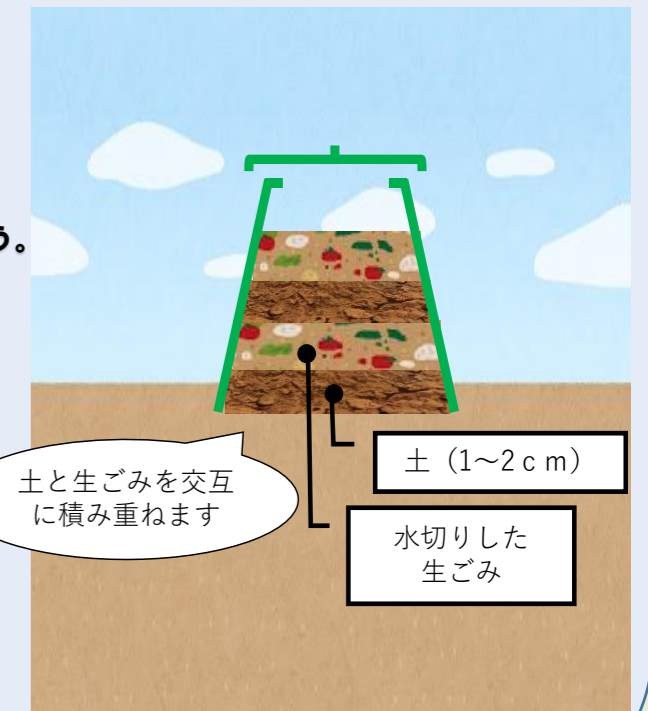
2

生ごみを**投入**する

- ・生ごみは“**水切り**”をしてからコンポスターに投入します。**小さく**してから入れると早く分解することが出来ます。
- ・生ごみを入れた後、**土を1～2cm程度**被せましょう。
- ・生ごみと土を交互に積み重ねていきます。

ポイント：“適度な水分”が重要！

- ・容器内の水分が多いと虫の発生や悪臭の原因となり、反対に水分が少なすぎると微生物が十分に働きません。
- ・生ごみを投入する際の適度な水分の目安は、**手で絞って水気を感じる程度**です。



工程

3

熟成させる

- ・容器内に**2/3程度**溜まったら生ごみ、土の投入を止め、たい肥の熟成を行います。
- ・中身を2週間に1回程度、かき混ぜましょう。生ごみの分解がさらに進み、悪臭の抑制にもつながります。
- ・生ごみの形が無くなり、黒くなったらたい肥の完成！

ポイント：“カビの色”をチェック！

- ・白カビの発生は発酵が順調に進んでいる状況ですが、黒カビが発生している場合は、腐敗が進んでいる証拠です。
- ・容器内を適宜かき混ぜることで改善されます。

